

「地域連携型学校防災体制等構築推進事業」

# 舘矢間小防災だより 2023

令和5年12月13日（水）発行

## ■防災教育実践3年目 全校で防災教育に取り組んでいます！

防災教育実践3年目は、防災授業や震災遺構見学（4年生）、職員研修なども取り入れ、児童も教員も学びを続けています。「丸森未来防災フェスタ2023」で学習した内容を地域の方々に向けて発表しました。各発表には、国土交通省宮城南部復興事務所、国土交通省仙台河川事務所角田出張所、丸森町建設課、丸森町消防防災班、学校防災アドバイザー柴山先生から児童へ助言をいただきました。また仙台河川事務所から借用したパネルや震災遺構中浜小学校を見学した4年児童感想、防災用品等を体育館に展示して見ていただきました。

当日は、ご多用の中、多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。子供たちは、自分たちの減災・防災について調べたことを発表することができました。今後も全校で防災教育に継続して取り組んでまいりますので宜しくお願い申し上げます。

## ■「丸森未来防災フェスタ2023！」令和5年11月10日（金）

5・6年児童が11グループに分かれてテーマごとに発表しました。

参加者：地域住民、保護者、区長様

助言者：学校防災アドバイザー 柴山明寛様

国土交通省宮城南部復興事務所

国土交通省仙台河川事務所角田出張所

町役場建設課、町役場消防防災班

町危機管理専門官

内 容：災害時の情報の集め方

普段から使える防災グッズ

避難所に行く前にすべき行動

台風が来る前に備えられる防災グッズ

災害がくる前の備え

地震を想定したマイタイムラインの発表

地震を想定したマイタイムラインの発表

水害を想定したマイタイムラインの発表

火災を想定したマイタイムラインの発表

火災・雪害を想定したマイタイムラインの発表

発表

○全グループがタブレット端末使用。



## ■防災研修（校内研修）8月22日（火）

講師：柴山明寛先生（東北大学災害科学国際研究所准教授）  
台風災害を想定して避難行動についてのグループワークを行いました。素早い避難について改めて全職員で確認し、職員の災害対応力について学び合いました。



## ■「丸森未来防災フェスタ 2023」児童、参加者からの感想

### 【参加児童5年】

- ・防災フェスタで学んだことを忘れないでもし災害が起きたら防災フェスタのことを思い出して災害の時に役立たせたいと思います。

### 【参加児童6年】

- ・2回目の防災フェスタで防災の意識が前より身につきました。

### 【保護者】

- ・東日本大震災、台風19号の被災から時間も経過し、防災意識が多少うすれていく中で今日防災について学んだことは、子供たちにとってとても有意義な時間だったと思います。今後も防災意識を高めるためにも家庭内で話し合うきっかけになればいいと思いました。

### 【地域の方】

- ・子供たちが発表する姿を見られて感動しました。子供の頃から防災意識を持つことは本当に大切な事だと思います。参加させて頂きありがとうございました。

### 【助言者】

- ・準備から実施にわたり担当者に敬意を表すとともに、来年以降も継続して実施されることを期待します。
- ・タブレットでの表現が上手い。使いこなしている。それぞれが役割分担することで全員が発表したこともよかった。

## ■令和5年度 1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」において

### 館矢間小が「奨励賞」受賞しました！（小学生部門第三位）

- ・館矢間小学校防災への取組について応募したところ小学生部門で奨励賞をいただきましたのでお知らせいたします。（応募総数 77校・団体）

活動テーマ「自分たちで防災について課題を設定し、調べまとめ発信する」

○趣 旨：阪神・淡路大震災の経験を通して学んだ自然の脅威や生命の尊さ、共に生きることの大切さを考える「防災教育」を推進し、未来に向け安全で安心な社会をつくるため、子どもや学生が学校や地域において主体的に取り組む「防災教育」に関する先進的な活動を顕彰します。

○兵庫県、（株 毎日新聞社 公財ひょうご震災記念 21世紀研究機構 阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター）の共催

### ■館矢間小ホームページ 防災教育のページ

本校での防災教育実践について紹介しています。



